

## 第1回 SC サテライト放送株式会社 番組審議委員会 議事録

1. 開催日時： 平成 26 年 2 月 25 日（火）14 時 00 分～15 時 30 分
2. 開催場所： リバーゲート 11 階
3. 審議委員出席者：
  - 委員総数 7 名（出席委員： 6 名）
  - 出席委員の氏名 音好宏氏（委員長）、入江たのし氏、五井千鶴子氏、桧山珠美氏、細川幸一氏、万場徹氏
  - 欠席委員の氏名 棚橋節子氏
4. 事業者側出席者：
  - SC サテライト放送株式会社
    - 代表取締役社長 八木直久
    - 取締役 上原宏一
  - ジュピターショップチャンネル株式会社
    - 代表取締役社長 篠原淳史
    - 執行役員／プログラミング本部長 増田美智代
    - 広告表示管理部 部長 吉岡徹郎
    - メディア営業部 部長 佐々木良太
    - 法務リスクマネジメント部 部長 岡本規枝
  - 日本テレビ放送網株式会社
    - コンテンツ事業局 有料放送事業部長 高橋知也
    - 報道局マルチニュース制作部 担当副部長
    - 「日テレNEWS 24」 担当プロデューサー 藤井潤
5. 番組審議
  - (1) SC サテライト放送株式会社「放送番組の編集の基準」への承認  
放送法第 6 条第 2 項の規定により「放送番組の編集の基準」につき諮問し、全会一致で承認された。
  - (2) SC サテライト放送株式会社で放送するチャンネルの審議
    - ① 「ショップチャンネル」
      - a. 「婦人画報セレクション」番組概要説明（放送日時：2014 年 1 月 8 日 23:00～24:00）  
（番組概要）  
創刊 109 周年を迎えた人気雑誌 「婦人画報」（株式会社ハースト婦人画報社）とのコラボレーション企画番組。今回は、存在感のある輝きで魅せるハイエンドジュエリーを特集。

(審議委員意見・事業者側回答)

- ・ 冒頭で婦人画報とのタイアップの説明があったが、いざ番組が始まると商品説明に重きが置かれており、通常番組との違いがさほど感じられなかった。  
⇒タイアップ番組の取り組みを紹介するタイミング等も含め、よりわかりやすい番組構成を心がけたい。
- ・ 紹介している商品（ジュエリー）と放送時間帯がマッチしていると感じた。もう少し商品にまつわるストーリー・背景の紹介があると、いい商品を買ったという直接的な満足感に加え、より深い幸福感のようなものが得られるのでは。  
⇒番組進行役とゲスト（メーカーのデザイナーの方）とのやり取りの中で、デザインのコンセプトや背景等を紹介してはいるがご指摘いただいた点をより配慮し番組を進行したい。
- ・ 2way ネックレスの使用方法の実演や商品に指を添えサイズ感を出す等、映像ならではのよい演出があった。番組進行役は豊富な商品情報を持って説明に臨んでいたが、季節感や着用した時の感情等パーソナルな部分も出した方が視聴者の共感を呼ぶのでは。  
⇒2way が特長であるため、映像の利点を生かした商品の紹介を心がけた。モデル着用のシーン、活用シーン等をより盛り込む等、映像を生かした商品紹介を今後も行いたい。
- ・ 商品のアップの映像が多いように感じた。テレビ通販の映像はパターンが限定されてしまうことが多いので後ろのシーンが写り込む等の映像があってもよいのでは。  
⇒取扱商品がジュエリーであるため視聴者に、よりディテールを理解して頂きたいという思いから、商品のアップ映像が多くなりがちであるが、工房での作業風景や商品のデザイナーの紹介等、引き続き様々な要素を織り交ぜるように努めたい。

b. 「ウェルカム！ショップチャンネル」(放送日時：2014年1月13日 12:00～13:00)

(番組概要)

人気の商品や話題の商品など、初めて「ショップチャンネル」を利用される方に特にお薦めの商品を多数揃えて紹介する番組。今回は「タイガー」のオープントースターをで紹介。

(審議委員意見・事業者側回答)

- ・ 全国で購入が可能であるメーカー品のキッチン家電を扱っているがあえてショップチャンネルで扱う理由は？また、実店舗で商品を見て、ネット通販で購入するというショールーミング化が問題となっているが？  
⇒映像・音声を通じて商品特性等をよりわかりやすく紹介することができるのが特長だと考えている。また、ショップチャンネルならではの特典として、限定カラーや、先行販売、専用付属品等、様々なメリットをご用意し差別化の要素としている。
- ・ 掃除・メンテナンスの情報等があるとよいのではと感じた。  
⇒お客様からお電話でお問い合わせがあった場合は、セールスプロデューサー経由で番組進行役であるキャストが番組内で説明をすることもある。調理器具等を紹介する番組内では、調理方法等の説明が多くなりがちであるため、参考にさせていただきたい。

## ②「日テレ NEW24」

a.「デイリープラネット」(放送日時:2014年1月17日 20:00~21:00)

### (番組概要)

その日起こった事件・事故の続報から、政治の動き、経済の話題、海外の情報まで、その日の夜の最新ニュースを放送。金曜は読売新聞の記者や解説委員が出演し、専門分野について解説する「プラネットT i m e s」を放送中。

### (審議委員意見・事業者側回答)

- ・ 芥川賞の特集の際に終始流れていた BGM が気になり、集中力が欠けてしまった。  
⇒再度確認の上、必要があれば選曲を変える、音を絞る等の対応も検討したいと思う。
- ・ 昨今問題になっているネット通販の詐欺サイトを取り上げてほしい。  
⇒過去にも取り扱っているがネットを巡る問題が多いため、今後も取り上げていきたい。
- ・ このようなじっくり深く掘り下げるタイプの番組はオンデマンド型に推移していくのでは。  
⇒現在、解説含め、ホームページ内で視聴が可能。ただホームページ仕様なので画面小さく長時間視聴には難があるので、テレビでのオンデマンドも含め、今後検討していきたい。
- ・ 解説コーナーで慣れていないためか、編集委員が持っている専門知識が十分に伝えきれていない点が残念に感じた。  
⇒解説員は専門分野での知識に長けているものの伝えることが得意というわけではない。このコーナーには2つの狙いがある。1つは、豊富な専門知識を持っている解説委員にニュースを解説してもらうこと。そして解説員の方がテレビでの解説を通じ、総合的に活躍するようになることである。
- ・ 是非次世代のコメンテータ等の開拓をしていただきたい。  
⇒毎週月曜日から木曜日は若手の記者やキャスタを起用している。日頃のストレートニュースは1分等と短いものが多いため、デイリープラネットに出演したいという若手記者が多く、記者の成長にも繋がっている。
- ・ 全国の系列局のニュースをより多く扱うことを検討してもよいのでは。  
⇒現在は、被災三県に関するニュースを扱うことが多いが、系列局のニュースもより多く取り上げていきたいと考えている。また、マーケティングリサーチの結果、自分の出地のニュースを見たいという声が多かったため、可能な限り様々な県のニュースを扱い、そのニーズに応えていきたい。

